

# Voilà! C'est la vie!

ボワラ  
カメルーンからこんにちは  
2023年5月 N°15 (quinze)  
ピ  
JICA 海外協力隊 2021 年度 3 次隊 小島由紀子

## なんでもそろろう! “マルシェ”

### 『マルシェ』ってなんだろう?

日本では買い物をするときに、スーパーマーケットやおおきなショッピングセンターに行く人が多いかもしれませんね。

カメルーンにもスーパーマーケット(右の写真)はありますが、首都のような大きな街にあるものがほとんどです。多くの街には、なんでもそろっている大きなスーパーマーケットはありません。



### マルシェ (青空市場)



でもそのかわり、「マルシェ」とよばれる「青空市場」が開かれていて、そこで食べ物や生活に必要なものを買うことができます。マルシェにはたくさんのお店が並びます。自分の畑でとれた野菜を売っている人、仕入れた洋服を売っている人、お肉をさばいて売っている人…いろいろな人がいるので、なんでも買うことができます! 『マルシェ』はカメルーンの人たちにとっては、買い物をする場であり、商売をする場でもあります。

私の街では、週に1回(毎週木曜日)に、『木曜マルシェ』が開かれます。また、街外れでは毎週金曜日に『グランド・マルシェ』とよばれる大きなマルシェが開かれています。私は木曜マルシェに行くことが多いです。ふだんは何もない広場に、この日だけは人やモノがたくさん集まり、とてもにぎやかになります♪



## もくようび

## いつも

ほとんどのものに金額を書いた「**値札**」はついていません。「これはいくら？」とお店の人に聞いたり「ニンジンニンジンを100Fcfフランセーファ分ちようだい」と、ほしい分の金額を伝えたりして、**会話を楽しみながら買い物**をします。



バケツに入っているのはカメルーン料理にリョウリ使われる赤い油。必要な分だけペットボトルに入れて買うことができます。



トマト・オクラ・ウガラシ・タマネギなどは、一年中同じくらいの値段で買うことができます。



生きたまま売っているカタツムリやニワトリ。



服や小物などは、「1000Fcfせんフランセーファだったら買うよ」「もう1個おまけをつけて！」などと、**値段を交渉しながら買う**のも楽しいです♪



サンダルやTシャツ、なべ、皿、カーテン・・・なんでもそろいます！



マルシェはどんなようすなのかな？

動画で見よう！

実際に、マルシェの中を

歩きながら撮影してみました。

↓↓↓

<https://youtu.be/Zf30MyZBGtM>





# カメルーンでみーっけ！



この写真をじっくり見て考えてみよう！  
お店の人からもらいました！なぜでしょう？



小さな商店で買い物をしてお金をはらったら、子どもたちがよく食べているビスケットをもらいました。なぜだと驚きますか？ これは、『プレゼント』ではありません。実は、「おつりのかわり」です。

カメルーンでは、大きな金額のお札よりも、コイン（小銭）のほうが、生活の中でたくさん使います。だからコインがとても大切。いつもどこに行っても、**コインがないことが多い**です。おつりのコインがないときに、お店の人は、**おつりの分と同じ値段の商品をわたしてくれる**のです。

ついこの前は、ちょっとりっぱなパン屋さんでも、おつりのコインがなくて、お店の人に笑顔でクッキーを1つもらいました。でも、これがカメルーン！

また、マルシェで買い物をするときに「100F cfa分のオクラをちょうだい」とたのんでも、「コインはもっている？」と聞かれることがあります。私がコインをもっていなかったら買うことができないのです。また、おつりが足りないと周りの人にたのんで、コインを探しておつりをくれる人もいます。

